

### 第一部 雅な和

#### 一、華やかなお囃子

望月 太左乃 他

#### 二、いろいろな芸能の融合

▶老松 立ち方 吾妻 稯弥

▶黒髪 立ち方 吉村 珠尾

地方 菊央 雄司

藤井 信栄

▶八島 立ち方 吉村 輝和

地方 菊央 雄司

出囃子 望月 太左乃



### 第二部 楽しもう体験

お囃子 望月 太左乃 他(於:大ホール客席)

箏 藤井 信栄 他(於:大ホールステージ)

舞踊 藤間 翠也 他(於:小ホールステージ)

津軽三味線 村松 大 他(於:小ホールロビー)

### 第三部 発表しよう体験

### 第四部 迫力の響き

#### 一、津軽三味線の世界

津軽じょんから節 他

村松 大 他

#### 二、怒涛の律動

和太鼓の体験・発表(於:ステージ)

創作太鼓集団 和太鼓総

平成30年

3月10日(土)

入場  
無料

第5回

12時30分開演(12時00分開場)

千葉市民会館

アクセス:所在地 〒260-0017 千葉市中央区要町1-1  
TEL 043-224-2431 JR千葉駅から徒歩7分

主催: NPO法人BOSO、伝統芸能に親しむ会  
後援: 千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、千葉市教育委員会  
千葉県文化振興財団、千葉市文化振興財団

協力: 千葉市立稲毛高等学校茶道部  
賛助: 誠クリニック、ちゃ太郎、総武教育プラン、  
高橋会計事務所、櫻井染物店

お問い合わせ: TEL:070-5468-8280 NPO法人BOSO事務局

体験を希望される方には、受付にて体験券をお配りします。(人数制限あり)  
なお、体験券のない方も、自由に各体験を御見学いただき、参加していただけます。  
また、体験の時間にホワイエにてお茶のお点前を披露します。  
お抹茶をご希望の方には当日受付にて抹茶券を配布します。(人数制限あり)

— 楽しもう  
鑑賞と体験 —

和

beyond  
2020

# 出演者・講師紹介 (出演順)



## 望月 太左乃 邦楽囃子

望月太左衛に師事。東京芸術大学邦楽科邦楽囃子専攻、修士課程を能楽囃子(太鼓)で卒業。稀音家浄観賞・市川新人演奏家コンクール優秀賞・千葉市芸術文化新人賞などを受賞。ドイツにて日独150周年記念Japan Dayに参加、NHK-FM、Bay-FM、大河ドラマ「花燃ゆ」などに出演の他、朝日新聞、毎日新聞など各種新聞に取り上げられる。長県協会会員。千葉市在住。日々幅広い活動に取り組んでいる。



## 吾妻 穂弥 舞踊

本名 石神慎之甫。小学校2年生の時に千葉こども歌舞伎に参加し、踊りに興味を持つ。吾妻廣美に入門。平成25年吾妻流名取となる。



## 菊央 雄司 地歌

菊原光治に入門。胡弓を菊津木昭に師事。長谷検校記念第6回全国邦楽コンクール最優秀賞、文化庁奨励賞他多数受賞。2017年、日本伝統文化振興財団賞受賞。地歌三味線の伝統を承継し、舞台やTVに出演するだけでなく、オペラ、和太鼓等と共演し、海外で公演。宝塚歌劇団の箏指導のほか、より多くの人に邦楽に触れてもらおうと活動している。平家語り研究会会員。文楽研修講師。大阪音楽大学講師。



## 藤井 信栄 地歌

2012年より菊央雄司に入門、地歌並びに箏を習う。大手外資企業でグローバルに活躍した経験を活かし、海外から日本に来ている方々に地歌を中心に日本の伝統芸能を紹介する活動を今年から始めた。



## 吉村 珠尾 舞

吉村流名取師範。吉村輝尾の舞を見て感動し、2006年に入門。平成27年より吉村流六世家元 吉村輝章に師事。地歌を菊央雄司に師事。中学校の教師をしながら「伝統芸能に親しむ会」の代表を務めるなど、伝統芸能を広めるための活動をしている。また、ホームページの英訳をし、世界への発信にも取り組んでいる。



## 吉村 輝和 舞

吉村流名取師範。地唄舞の美しさに魅せられ、吉村流 吉村輝尾に師事。平成27年10月より吉村流六世家元 吉村輝章に師事。ひたすら稽古に精進し、平成25年から各流派合同新春舞踊大会において奨励賞を2回、大会賞を3回受賞。今年、会長賞を受賞した。



## 藤間 翠也 舞踊

藤間流師範教授。藤間勘右衛門門弟。4歳より、母(藤間翠松)の手ほどきを受ける。間秀之助にも師事。東京学芸大学留学生に舞踊指導。各舞踊会、中国・韓国など海外公演に出演。社会奉仕活動として地域慰問、東北復興支援歌謡コンサートに賛助出演。創作にも取り組み、幅広い方々への日本舞踊の伝承に努めている。



## 村松 大 津軽三味線

津軽三味線横川流名取 横川雅大。1986年津軽三味線全国大会A級入賞し、「We are the津軽三味線」をリリース。大阪「花と緑の万博」をはじめ、様々なイベントや公演に出演。1996年プレイステーションゲーム「Moon」での三味線音楽を担当する。1998年、2000年にスイスでソロ公演を行う。ペイサイドジャズ千葉に津軽三味線で出演するなど、現在も幅広い音楽活動に取り組む。



## 久保木 智康 篠笛

幼少の頃から郷里・佐原(千葉県香取市)の祭礼に親しみ、国指定重要無形民俗文化財「佐原囃子」の演奏に参加し、篠笛演奏技術を身に付ける。以来、佐原囃子の演奏に携わる一方、篠笛奏者として幅広く活動している。第61回プロ野球日本シリーズに於いて、篠笛による国歌吹奏を披露。佐原濱宿神楽会、佐原囃子連中、佐原社中等に所属。



## 創作太鼓集団 和太鼓総 和太鼓

平成8年、千葉県印西市にて結成。国内外で600回近い演奏活動を行ってきた。昨年12月、結成20年を記念した単独自主公演を実施。名前に込められた「和太鼓で総てを表現したい」との想いに恥じぬよう、今も走り続けている。また、千葉市生涯学習センターを中心に、和太鼓教室を展開中。和太鼓の魅力を幅広く知ってもらうための活動にも力を入れている。